



校長室だより

岡山県健康の森学園支援学校
令和6年 7月12日発行

◆第4回 特別支援学校・特別支援学級キャリア教育フェア開催

7月9日（火）10日（水）の2日間、イオンモール岡山1階未来スクエアでキャリア教育フェアが開催されました。本校からは、図工・美術作品の展示、中学部・高等部の製品販売、学校紹介ビデオの上映をしました。イオンに買い物に来ているお客様、他校の児童生徒・先生、保護者の皆様等たくさんのお客様が来てくださいました。高等部2年生7名が生しいたけ、作業学習で製作した製品の販売をしました。生徒たちはアンテナショップで販売経験を積んでいましたが、初めてのイオンでの販売は少し緊張したようでした。それでもレジ、袋詰め、呼び込みなど自分の役割をしっかりと務め、たくさんの販売をすることができました。学校にいる他の児童生徒もオンラインで、現場の様子を見ることができました。



◆PTA事業部レクリエーション『茶話会』

6月14日（金）子ども達の帰宅前の14時からPTA事業部主催の『茶話会』がありました。コロナ禍中は、保護者の皆さんが集まってゆっくり話をする機会をもつこともできなかったのですが、この日は小学部から高等部まで10名の方が参加くださり、お菓子をいただきながら、「子ども達の自宅での様子」「健康の森へ入学してからの変化」「これまでの苦労」「今の悩み」等についての話を一緒にすることができました。新入生の保護者の方はまだ様子が分からず、一人で悩むこともおありだったようですが、健森の先輩保護者の方のお話を聞かれ、情報交換することができるとともに、参考になることがたくさんあったようでした。「また、集まりたいな。」という声もあちらこちらから聞かれ、有意義なひとときを過ごされたようでした。



地域とのつながり

昨年度から地域の専門家の方から学ぶ取組を地域連携係を中心に進めています。7月1日（月）の中学部の授業には、自然観察のエキスパートである大橋日出男先生に来ていただきました。中学部1年生は生活単元学習の授業で「健森マップをつくろう」に取り組んでいます。この日は、「健森の動物や植物について知ろう！」と大橋先生と一緒にあじさい



コースを回りました。ツバメ・チョウ・トンボ・アリ・ホタル・カエル・あじさい・エノコログサ・とげのある植物など、先生から教えてもらって探すとともに、「先生これは？」と生徒達から尋ねる場面もたくさんあり、みんな熱心に観察をしました。この後、見つけた動植物・昆虫などのイラストや写真を貼って、「健森マップ」を作成しています。学園の園生や先生だけでなく、地域の方にもマップを見てもらい、健康の森をたくさんの人に知ってもらおう計画です。